

小児科学 (隣接医学 C)

5年 (前期)

森 健治・准教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 近藤 秀治・助教 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 小谷 裕美子・助教 / 病院

【授業目的】小児科学の全般を総論と各論に分けて小児の成長・発達及び小児疾患について教授する。

目標は小児の保健学と治療小児科学の知識を修得させる。

【授業形式】講義

【授業方法】講義

【授業場所】火曜 1 時限 示説室

【履修上の注意】試験は学生便覧の歯学部規則を満たしている者に対して行う。

【授業計画】

	大項目	内容	担当
1.	小児科学序説 小児の特質	小児の正常発達, 成長とその障害	小谷
2.	発達障害	自閉症, 学習障害, 精神遅滞など	森
3.	感染と腎疾患その他	小児の感染症, ゆ液, 腎疾患, 心疾患	近藤
4.	神経・筋疾患	てんかん, 運動障害など	森

【成績評価】評価は筆記試験により行う。

100 点満点で 60 点以上のものを合格とする。

【再試験】行う。

【教科書】教科書: 小児科学 標準小児科学 ネルソン小児科学 最新育児小児病学

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217289>

【備考】授業内容は出席の状況に応じて変更します。